



理事長挨拶

卒業式のシーズンが終わり、新学期、新年度がスタートします。一年中で一番美しい季節となりました。

NPO法人として再出発し、2年目の19年度が終わろうとしています。総会、会員報告会で始まり、グループホーム等の施設見学、成年後見制度についての研修会、育成会の県大会、関東甲信越大会、道灌まつりのバザー出店、ボランティアフェスタ出店、ふれあい福祉まつり、みかん狩り、ディズニーリゾートへのレクレーション、新年の集いと成人を祝う会、人権フォーラムへの協賛、苺の会の無料映画会への協賛と、みなさまのご協力でスムーズに活動することが出来ました。又、麺類販売に於いても多くみなさまに購入して頂き、バザー等への献品、そして、常時行っていますウエス作りの衣類の寄付、ともしびショップへのさまざまな野菜の提供と多くみなさまのご支援とご協力で売り上げをあげ、活動できました事を感謝致しております。

お一人お一人のお名前を広報紙「みらい」には計上いたしませんでしたが、この紙面をかりて、みなさまにお礼申し上げたいと思います。本当にいつもありがとうございます。

20年度も、これまでと変わる事なく、ご指導、ご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



神奈川県手をつなぐ育成会

神奈川県手をつなぐ育成会組織図及び活動概要

会長

副会長

常任理事

理事・・・横浜、川崎を除く、各市町村より1~2名(代理出席を含む)

「横須賀」「三浦」「県央」「湘南東部」「湘南西部」「県西」「県北」

委員会

①人権委員会(当事者の権利・擁護問題について検討を進める)

②地域生活支援委員会(支部間の情報交換を行い、地域生活支援の充実を図る)

③学齢委員会(学齢期の問題について研究し課題を提起する)

部会

広報部会…会報「育成かながわ」の発行

事業の実施

- 会報「育成かながわ」発行
- 本人の会「希望」の活動支援
- ともしびショップの運営
- 各種研修会、勉強会を開催
- 当面の課題、懸案事項を集約して県知事、県議会及び全日本育成会に要望する
- 県内関係団体の助成事務を取り扱う
- 県大会の開催

平成19年度は、伊勢原支部より支部長代理で湯浅 貞子が理事として地域生活支援委員会に所属、毎月第一金曜日、理事会に出席しております。各市町村の育成会活動状況、全日本育成会の動向、各種研修会開催の周知等々、県と支部間の連携を蜜にする為に出向しています。

無料映画会を開催して

NPO 法人 苺の会 代表 原 眞子

昨年度から始めたこの映画会は、日々仕事に、リハビリに、また学校にと頑張っている障害児者の方々に、楽しいひと時を過ごしていただければと企画いたしました。

第2回は、NPO 伊勢原市手をつなぐ育成会に協賛していただき、NPO いせはら市民活動センターやボランティアの方々のご協力のもと、2月11日に無事開催することができました。

毎年、一般のご家族連れが多数来場されます。映画会を通じて自然な形で障害を理解していただけたらと思っています。

また、会場で、若いお母さんが小さなお子さんにマナーを教えている姿を見かけます。障害の有無にかかわらず、公共の施設を利用する前のステップとして気軽に足を運んでいただけたら、嬉しく思います。

無料映画会は、今後も継続してまいります。是非一度、ご来場下さい。



育成会 会員活動

活動日のお知らせ

4月は、4/7、4/14、4/21、4/28、の月曜日

5月は 5/12、5/15の月曜日

10時～3時にウエス切りをします、半日でも、1時間でも都合の良い日、良い時間にお手伝いに来て下さい。

ウエス献品についてのお願い

ウエス用の衣類が不足しています !!!
不用な衣類のご提供お願い致します。

◎ウエスとして集めている衣類は

・・・綿が10%以上入っているもの

*T シャツ、パジャマ、シャツ(下着、Y シャツ)ブラウス、トレーナー、浴衣、シーツ、タオル等です。

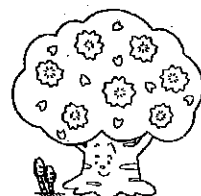


◎取り扱っていない衣類は

背広、コート、スーツ、ズボン、セーター、ワンピース、ニット類です。

以上、ご協力よろしくお願い致します。

地域作業所ドリームより



日増しに春らしくなり、利用者さんからは「もうすぐ高校野球が始まるね〜!」という声も聞こえてきます。

さてドリームの作業は、車の部品組立、小学館、シャーペン組立…など忙しい日々が続いていますが、利用者さん同士で声をかけ合い協力しながら取り組んでいる姿を見ると、職員一同、とても嬉しくこちらも頑張らなくては!という気持ちになります。

そんな忙しい日々の中で、毎年楽しみにしている旅行がありました。今回は新幹線を利用した神戸方面とバスを利用した館山寺方面のグループに分かれて行きました。

神戸方面は姫路城や神戸異人館などの見学へ、館山寺方面は浜松エアパーク(航空自衛隊の博物館)やねむの木学園などを見学に行きました。両行程共に、天候に恵まれ楽しい1泊2日を過ごして来ました。旅行の写真をホームページに載せてありますので、そちらもぜひご覧ください。

もうすぐ新年度ですが、今年は養護学校卒業生が1名入所する予定です。新年度も「ドリームに来るのが楽しい!」「仕事頑張る!」などの嬉しい声がたくさん聞けるようにしていきたいと思えます。

《ともしびショップ “みかん” より》

草花が彩りもきれいに咲きそろい春を感じる頃となりました。

そして花粉症の方にはつらい時期のようですが、メンバーの中には、いまのところ症状の出ている人がいないのでほっとしています。

“みかん”ではお弁当も作っているのでメンバーの他に、調理担当者と補助2名(内1名はお弁当作りを手伝ったあと配達をする)とレジ係がいて、毎月シフトを組んで14~15名が交代で働いています。全員が主婦なので「家庭の味」を大切にしてお客様に喜んでいただけるよう心がけています。

日替わりランチ等のご予約、お弁当のご注文をお待ちしております

☆ 3月29日(土)伊勢原市総合運動公園で行われる「おきな草まつり」に出店を予定しています。

“みかん” TEL 090-1257-1399





事務局だより



【お知らせ】

(株)湘南ベルマーレ様からの、J2リーグ招待券があります。観戦ご希望の方は大杉(93-4844)までお申し込み下さい。(5枚、先着順)

【活動報告】

- 1. 4 市へ挨拶回り(佐藤、長谷川、飯島、豊田)
- 1. 12 新年の集いと成人を祝う会
- 1. 17 自動販売機契約の件にて懇談[ボラ協] 14:00~(大杉、飯島)
- 1. 20 身体障害者福祉協会50周年式典出席[市役所食堂] 10:00~(大杉)
- 1. 22 就学指導委員会[市役所2C] 13:30~16:30(大杉)
- 1. 23 人権フォーラム[文化会館](大杉、中島、長谷川、前場、竹内、松野、渡辺、加地、中島ア、飯島、松岡)
- 1. 28 税理士の月次監査(12月分)(ドリーム職員、中島、長谷川、前場)
- 1. 30 おきな草まつり打ち合わせ [体育館] 13:00~(大杉)
- 2. 5 就学指導委員会[市役所2C] 13:30~16:30(大杉)
- 2. 5~8 市内4中学校訪問 (飯島)
- 2. 10 毎の会無料映画会前日準備 [文化会館] (飯島)
- 2. 11 毎の会無料映画会受付等 [文化会館] 9:00~(大杉、飯島)
- 2. 13 19年度第2回伊勢原社会福祉審議会 [市役所3F]15:00~(大杉)
- 2. 25 税理士の月次監査(1月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 2. 27 福祉活動団体情報交換会 [シティプラザ]14:30~(飯島)
- 2. 29 毎の会無料映画会反省会 13:00~(大杉)
- 3. 5 食品衛生責任者講習会 [文化会館]14:00~(大杉、中島)
- 3. 10 正副理事会 9:30~(大杉、佐藤、中島、長谷川、飯島)
- 編集会議 11:00~(大杉、佐藤、中島、長谷川、飯島、中野、渡辺、松野、小野)
- 3. 12 伊勢原養護学校高等部卒業式 9:50~(大杉)
- 3. 17 ドリーム運営委員会 14:00~(大杉、佐藤、飯島)



この国をどうにかせんとあかん!

めぐって春、二十四節気の清明(万物がすがすがしく明るく美しい)の頃です。今年の冬は爆弾低気圧の到来など厳しい冬でした。それだけに一層うれしい春です。2月の異名を「梅月」といいます。3月は「桜月」というそうです。寒風の中凛と咲く梅も散り、艶と咲く桜の時期もすぐです。確かに芭蕉だと思のですが、「さまざまなこと思い出す桜かな」と歌っています。日本丸をまとめリードすべき政界の混迷ぶりは気になるではすまされない深刻な問題だと思えます。3月中旬に全部完了すると公約した宙に浮いた5000万円の年金については、いまだ4割に当たる2025万件が特定困難だということです。5000万円のなか100歳以上の人が162万人いるそうですが、今100歳以上の人は約3万人です。従って159万人については死去され、保険料は納入したものの年金は支給されないという話もあります。また、どうして5000万円が宙に浮いてしまったのか、その原因は一向に解明されませんし、年金制度の在り方もいろいろ言われていても一歩も前進していないと思います。

そしてもう一つの大きな問題は、54年前から続いている道路特定財源の扱いです。今後10年間道路整備のため59兆円をガソリン税などで道路整備だけに使う「道路整備中期計画」です。国会では2ヶ月議論しても何の方向も見えません。方向を見出すどころか次から次へと問題が出てきます。マッサージ機の購入等々道路以外の無駄遣い、利用車の少ない道路や橋の整備ができません。更に東京湾口道路など全体で「六つの大橋計画」もあり調査費68億円を各餓死で生活苦から餓死者が相次ぎ貧困の深刻さを示しています。厚生労働省の発表によれば1995年を境に急増、前年まで20人台だったのが1995年61人となり以後毎年90人前後に達しているようです。この原因としては雇用の破壊や生活保護の抑制などではないかと思われます。道路問題に振り返りますが、54年前とはいろいろ状況が変化していますし、今までの計画では交通量予測など古い資料を使っているようで59兆円の根拠も明確ではありません。真に必要な道路とは、優先順位は、なども明らかにされていません。道路だ、道路だといふ時の代金はもう終わったのではないのでしょうか。それに忘れていけないのは道路関係で40兆円もの借金があつたのではないのでしょうか。真に必要な道路は今後も整備が必要でしょう。しかしその増え急がれるのは、少子化対策(人口が減少すれば国力は衰えます。フランスでは人口回復の投資というこで少子化対策に多額の予算を使い、結果として出生率は2.4人、イタリア・ドイツは3.8人、アメリカ・イギリスは2.4人。ただ医療費の削減ばかりを重視していたのでは、国民の命も守れない国になってしまいます。)なのではないのでしょうか。年金、道路問題は国の税制、予算の在り方、将来を見据えた問題対応など大局の見地から過去の問題のすべてを洗い出し、国民に示し、きびしくけじめをつけ、あくまで国民の線に立って、722名の国会議員全員で「みらい」のこの国のため努力してほしいと心から願うものです。今のような状況ですと社会全体に、特に青少年に悪い影響を与えたいと思います。政治とは一言で言えば国民に「夢」をあたえることだと言われています。

(2008.3.15記、事務局長 飯島 哲郎)